

平成28年度かごしまの“食”活動表彰団体の概要

かごしまの“食”活動大賞【食育活動部門】



鹿児島県立伊佐農林高等学校

- 生徒が中心になって、幼稚園生や小学生と農業体験活動を実施
- 小学生やその保護者を対象とした伊佐地域の伝統食の伝承活動を展開
- 平成23年に生徒の有志による地域応援団を結成。熊本震災のボランティア活動等を実施



小学生への田植え指導

かごしまの“食”活動大賞【地産地消活動部門】



日置地区生活研究グループ連絡協議会

- 昭和51年から地域農林水産物を活用した地産地消活動を進め、直売所開設等地域農業の活性化に女性組織として取り組む
- 昭和60年夏の便から、県内で初めて手作りの農産加工品セット(ふるさと便)「うまかんど おふくろの味」を始め31年間継続して実施
- 子供や市民に農業や地域農産物の理解を深めてもらうための食技術伝承講座等を開催



手作り加工品の詰め合わせ
「うまかんどおふくろの味」

優 秀 賞

元気になる食事法普及会

- 平成24年から「生活習慣病の予防」と「健康寿命の延伸」を目的に食育活動を実施
- 料理講習会を年間40会場開催し、延べ500人以上の参加者に「日本型食生活」を推進
- 鹿児島市ほか地方公共団体と連携した活動を展開



若い世代に「日本型食生活」を推進

志布志市生活研究グループ連絡協議会

- 昭和43年から市民ひとりひとりが健康で豊かな生活の実践を目標に活動
- 郷土料理教室などの活動について、それまでグループ内の活動であったものを広く市民に開放し活動を展開
- 市広報誌で「生活の知恵」を連載



正月料理教室で参加者に指導

有限会社 蒲生農産加工

- 昭和59年から地元農産物の有効活用を通じた地域の活性化を図るために活動
- 始良市産「裸麦」を使用した味噌の商品化など、農産物を活用した多数の農産加工品開発と販売
- 観光と連携した味噌づくり体験、スポーツ合宿へのケータリングの実施



多数の農産加工品